

「水辺の納涼祭」にて広報ブース出展

香川用水管理所では、令和4年8月7日（日）、かがわ水と緑の財団等主催の「水辺の納涼祭」が3年ぶりに開催され、「水資源機構」のテントブースを出展しました。

このイベントは毎年香川用水記念公園で開催される、県西部の夏の一大イベントであり、水資源機構は水の大切さと事業のPRのために、パネル展示や家族向けの行事を行ってきました。

今回は新型コロナ感染対策を行いながら、「木製コースターの絵付け」を行いました。コースターは、早明浦ダム周辺の水源地の森を守るために、職員が間伐を行ったスギを加工したものです。

テントブースには多くの家族連れが訪れ、好きなキャラクターの絵などをコースターに描いていました。

公園内ではクイズラリーや魚すくい、ステージでは水鉄砲大会や和太鼓演奏などが行われ、暑さに負けずに会場を盛り上げていました。



水の週間をPR



事業概要を説明



木製コースターに絵付け



東西分水工を背に勇壮な太鼓演奏